

平成25年度 地球温暖化防止のための

福島議定書

福島県知事 様

わたしたちは、二酸化炭素の排出量を基準年(平成____年)より____%減らすことを目標に、以下のような取組を実施します。

平成22,23,24年より選択する。

節電

・

節水

・

使用燃料の削減

・

温暖化対策の取組意識向上のための工夫

・

職場交通マネジメントの取組(クルマ通勤からの転換)

【積極的な取組をお願いします】

・

ゼロエミッションの取組(廃棄物ゼロ)

【積極的な取組をお願いします】

・

事業所名

代表者(職・氏名)

知事の署名

印

● 貴事業所の概要についてご記入ください ●

事業所名	
住所	〒 ー

担当者	部署		氏名	
	電話番号			
	FAX番号			
	Eメール			

事業種別 部門 ※いずれかに 「○」		オフィス・店舗等
		製造業等
		運輸・設備業・その他

取組事業所数	
--------	--

※ 複数事業所が一体となって取り組んでいる場合は、団体賞の対象となります。
(事業所名の一覧表を添付してください。)

従業員数		人
------	--	---

※ 従業員数は、正規・パート等雇用形態を問わず従事する人数を記載してください。

取組期間 ※いずれかに 「○」		6ヶ月	5月～10月
		5ヶ月	6月～10月
		4ヶ月	7月～10月
		3ヶ月	8月～10月
		2ヶ月	9月～10月

アドバイザー 派遣 ※いずれかに 「○」	福島議定書 省エネアドバイザーの派遣を	
		希望します
		希望しません

※下記注釈を参照してください。

エコドライブ 講師派遣 ※いずれかに 「○」	エコドライブ講師の派遣を	
		希望します
		希望しません

※ 希望する事業所へは、アドバイザー及びエコドライブ講師派遣に関する資料を別途送付します。
※ 希望する事業所が多数の場合には、要望に沿えない場合があります。

広報 ※いずれかに 「○」	事業所名について 県のホームページ「ふくしまの環境」への掲載を	
		希望します
		希望しません

家庭版エコチャレンジシートの配布について	「家庭版エコチャレンジシート」を従業員の皆様に配布して、家庭での温暖化対策を推進してください。 なお、「家庭版エコチャレンジシート」は、県のホームページからダウンロードしてください。
----------------------	--

本様式の電子データ(エクセル、PDFファイル)は、
県のホームページ **ふくしまの環境** に掲載しています。

平成25年度 福島議定書 取組結果報告書

事業所名		■提出期限 平成25年11月29日 ■提出先 ●福島県庁 環境共生課 〒960-8670 福島市杉妻町2-16 FAX 024-521-7927 メール kyousei@pref.fukushima.lg.jp ●最寄りの地方振興局
電話番号		
担当者名		

取組期間	ケ月	月～	月
基準年	平成	年	

●二酸化炭素排出削減量

(1)事業所における削減量

	二酸化炭素 排出係数①	基準年		平成25年		削減量	
		使用量②	二酸化炭素排出量③ ①×② kg-CO ₂	使用量④	二酸化炭素排出量⑤ ①×④ kg-CO ₂	使用量 ②-④	二酸化炭素排出量③ ③-⑤ kg-CO ₂
電気 (kWh)	0.56						
水道 (m ³)	0.58						
ガソリン (リットル)	2.3						
軽油 (リットル)	2.6						
灯油 (リットル)	2.5						
A重油 (リットル)	2.7						
(その他)							
合計	—	—	(A)	—	(B)	—	(C)

※裏面の「月別使用量」の合計を「使用量」欄に記入してください。
 ※記載のない燃料を使用している場合には、「(その他)」欄に記載してください。
 ※製造業の事業所においては、原単位(生産量あたりの二酸化炭素排出量)による報告でも可とします。

削減率 C/A × 100	%
-------------------------	---

(2)職場交通マネジメント(クルマ通勤からの転換)による削減量

	取組人数	平成25年削減量(単位: kg-CO ₂)
裏面の「クルマ通勤をしなかったことによる二酸化炭素排出削減量」の合計数値を記載してください。	人	

●ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)の取組状況 ※ 取組内容を記載してください。(資料添付可)

取組内容	
------	--

●家庭版エコチャレンジシートの配布状況

従業員への配布枚数	枚
-----------	---

●特記事項 ※ 審査の参考になる資料がありましたら添付してください。

取組内容 (自由記載)	
----------------	--

●月別使用量

	基準年							平成25年						
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
電気 (kWh)														
水道 (m ³)														
ガソリン (リットル)														
軽油 (リットル)														
灯油 (リットル)														
A重油 (リットル)														
(その他)														

■職場交通マネジメントによる二酸化炭素排出削減量の算出方法

* ガソリンの二酸化炭素排出係数 2.3(kg/ℓ)
* 自動車の標準的な燃費 10(km/ℓ)とする

- マイカー通勤から公共交通機関等、他の交通手段へ転換した場合の二酸化炭素削減効果の算出方法

$2.3(\text{kg}/\ell) \times \text{【A】通勤距離}(\text{km}) \div 10(\text{km}/\ell) \times \text{【B】クルマを使用せず通勤した日数}$

- 各従業員の二酸化炭素排出削減量の合計=事業所における二酸化炭素排出削減量

●クルマ通勤をしなかったことによる二酸化炭素排出削減量

従業員	【A】通勤距離 [往復] (km)	クルマ通勤をしなかった日数							【B】計	削減量(kg - CO ₂) 2.3(kg/ℓ) × 通勤距離(km) ÷ 10(km/ℓ) × クルマを使用せず通勤した日数
		5月	6月	7月	8月	9月	10月			
1									2.3 × 【A】 ÷ 10 × 【B】	
2										
3										
4										
5										
合計	—	—	—	—	—	—	—		削減量 合計	

■審査項目 ※平成25年度の表彰にあたり、下記の項目について審査を行います。

- 事業所における二酸化炭素排出 削減量・削減率
- 職場交通マネジメント(クルマ通勤からの転換)による二酸化炭素排出 削減量
- ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)の取組状況
- 家庭版エコチャレンジシートの配布状況
- 取組内容の工夫、取組手法の多様性 等

参考